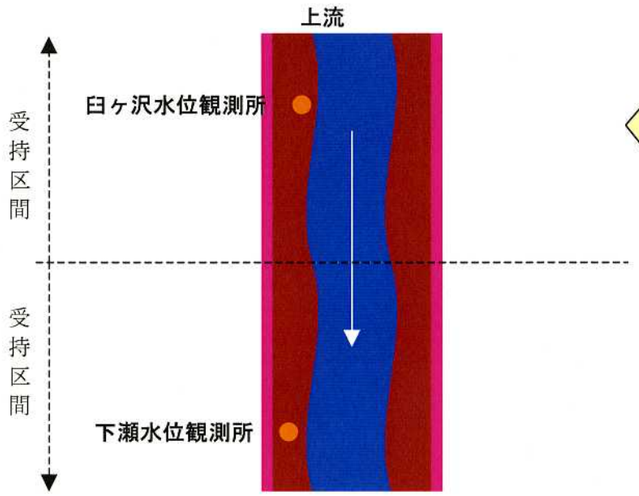
これまでの洪水予報文

現行洪水予報文（抜粋）　　最上川下流を例にとって

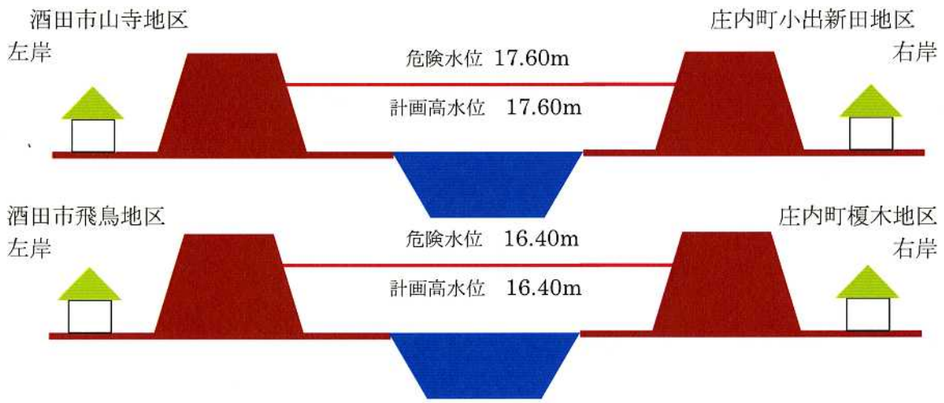
最上川下流洪水予報　第○○号
平成１８年○○月○○日○○時○○分
酒田河川国道事務所・山形地方気象台　共同発表
種類
　最上川下流洪水警報　発表
主文
　最上川下流洪水注意報を洪水警報に切換えます
　最上川の山形県酒田市　臼ヶ沢水位観測所では、
　最上川の山形県酒田市　下瀬水位観測所では、
　危険水位を超える出水となる見込みですので、各地とも厳重な警戒をして下さい。



洪水警報は、危険水位を超える水位予測の場合に発表しているが、これまでは、“はん濫のおそれ”のある地区を具体的に示しておらず**「河川」という括りで発表**していた。

よって、避難の目安となるべき洪水警報は発令されるものの、漠然としており、**どの地区が危険なのか明確でなく、的確な避難の判断につながらない**ことが懸念された。

危険水位の設定（例）



危険水位は、地区毎の河川整備状況、背後地状況により変わってきます。
一つの基準水位観測所でも上図のように、上・下流で危険水位（計画高水位）の高さに差があるため、一つの危険水位では判断しかねる箇所もあります。
よって、地区毎に危険水位を設定し、より具体的な受け手にわかりやすい洪水予報の発表へ変えます。

これからの洪水予報文

新洪水予報文（抜粋）　　最上川下流を例にとって

最上川下流洪水予報　第○○号
平成１８年○○月○○日○○時○○分
酒田河川国道事務所・山形地方気象台　共同発表
種類
　最上川下流洪水警報　発表
主文
　最上川下流洪水注意報を洪水警報に切換えます
※この予報文の内容は、最上川下流のはん濫のおそれがある地区の情報です。

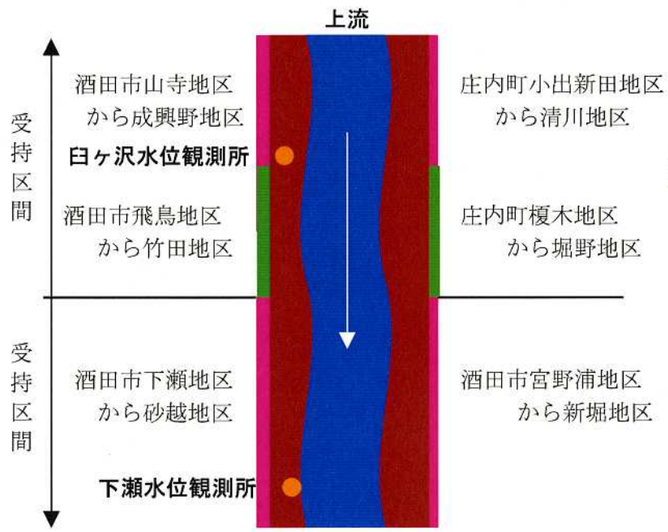
冒頭に発表内容を要約し記載

　最上川の山形県酒田市　臼ヶ沢水位観測所の受け持ち区間では、
　最上川の山形県酒田市　下瀬水位観測所の受け持ち区間では、
　危険水位を超える出水となる見込みですので、各地とも厳重な警戒をして下さい。
◆以下の地区及びその近傍では、最上川が“はん濫するおそれ”がありますので、厳重な警戒をして下さい。
【山形県酒田市　臼ヶ沢水位観測所の受け持ち区間では】
・最上川下流左岸　庄内町榎木地区～庄内町堀野地区　【危険水位 16.40m】です。
・最上川下流右岸　酒田市飛鳥地区～酒田市竹田地区　【危険水位 16.40m】です。
・最上川下流左岸　庄内町小出新田地区～庄内町清川地区【危険水位 17.60m】です。
・最上川下流右岸　酒田市山寺地区～酒田市成興野地区　【危険水位 17.60m】です。

【山形県酒田市　下瀬水位観測所の受け持ち区間では、】
・最上川下流左岸　酒田市宮野浦地区～酒田市新堀地区【危険水位 3.00m】です。
・最上川下流右岸　酒田市下瀬地区～酒田市砂越地区　【危険水位 3.00m】です。

洪水警報で“はん濫するおそれ”のある**地区を具体的に**記載

注意事項
洪水警報は避難勧告等の目安の一つとなる情報ですので、市町村が発する避難情報に十分注意して下さい。



洪水警報は、危険水位を超える水位予測の場合に発表することに変わりはない。

それに加えて、**“はん濫するおそれ”がある地区を具体的に記載し発表する**ことで、受け手の感じ方が強まり、**的確な防災活動へつながることが期待**できる。

また、地域別（観測所の受け持ち区間毎）にその都度発表します。

ただし、発表される洪水警報は避難勧告等の目安であり、市町村が発する避難情報に注意が必要です。